

★番号は、お間違えのないように★

Fax.0736-62-8122

注文書が足りなくなりましたら、恐れ入りますが
コピーをしてお使いください。



< ターンNewシステムとは !? >

特注のブレーキライン(#3のみ)に新しく角度を修正できる商品が出来ました。
 オスAJ(45°・90°)やバンジョー(ストレート・20°・45°)、AN3メス(45°・90°)での組み合わせで、セットしたい位置に来ない場合、あとからでもホースエンドの角度を修正することが可能となります。

※注意：特注オーダーフォームの部材番号P138、P423の⑤⑥・⑦⑧⑨・⑳㉔㉕、従来品は後から角度修正は不可になります。

※AJとは：アジャスタブル(締め込んだ後にもホースエンドの向きが直る)

ターン(ネジレ)角度修正手順 (バンジョーの場合)



1 まず、ホースのカシメ部側をバイスなどにセットします。挟んだ部分に変形しないようにアルミバイスジョー(品番RT1506)で、動かないようにガッチリ固定します。



2 バンジョーをアルミ製モンキーレンチ(品番RT0312K)で挟み、廻して位置を調整します。まだずれている場合は一連の作業を繰り返していきます。
 (注)ワッシャーの当たり面に絶対にキズが入らないよう注意して下さい。



3 ホース内でフリーにあるウィップガード(黒カバー/カタログP136参照)はヒートガンなどで熱をかけ、柔らかくなった状態で奥まで押し込みます。(この作業はお客様ご自身で行って下さい)



4 ウィップガードは熱が冷めると固定されます。

ターン(ネジレ)角度修正手順 (AN3メス&オスAJ/45°・90°場合)



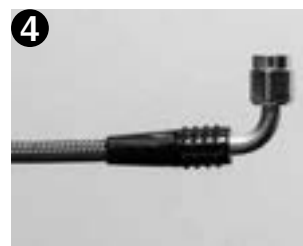
1 作業は上記と同じ状態で行なって下さい。



2 角度のついた部分(45°・90°)にアルミ製モンキーレンチ(品番RT0312K)をホースエンドのナット部分または首の部分に当て廻して位置を調整します。まだずれている場合は一連の作業を繰り返していきます。

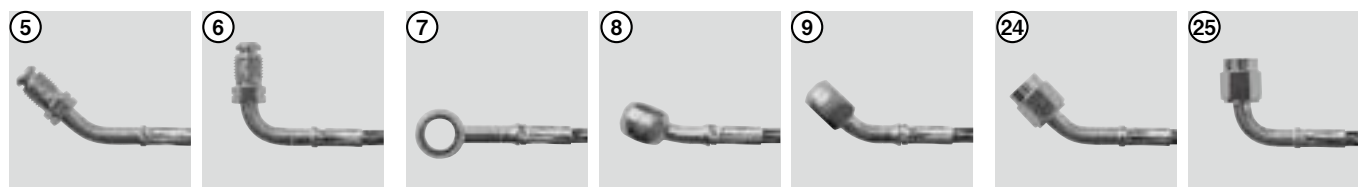


3 上記③と同様にホース内でフリーにあるウィップガード(黒カバー/カタログP136参照)はヒートガンなどで熱をかけ、柔らかくなった状態で奥まで押し込みます。(この作業はお客様ご自身で行って下さい)

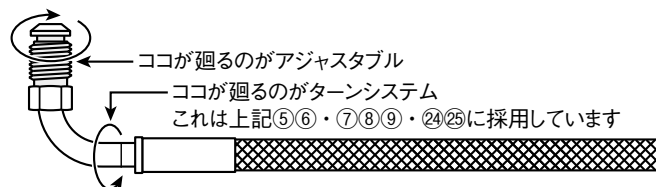


4 ウィップガードは熱が冷めると固定されます。

下記ターンシステムホースエンド類



例：P138のホースエンド⑥使用時
 ターンシステムとAJ(アジャスタブル)のちがいを



1箇所/¥550(税込)UP

P138の①②③・⑩⑪・㉔㉕は従来通り不可(固定)となります。